

2025年4月10日

株式会社FOOD & LIFE COMPANIES

「EXPOスクールキャラバン」に参画し、出前授業を実施

～次世代を担う子どもたちと水産資源の現状を学び、未来を考える～

株式会社FOOD & LIFE COMPANIES（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長 CEO：山本 雅啓 以下、「F&LC」）は、内閣官房国際博覧会推進本部事務局が実施した「EXPOスクールキャラバン」に参画し、2024年11月から2025年2月にかけて、合計6校（中学校4校、高校2校）において計737名の生徒の方々へ出前授業を実施しました。F&LCがサステナビリティ経営の一環として取り組む「持続的な水産資源の調達」というテーマを踏まえ「水産資源の現状を学び、未来の回転寿司を考えよう」という講義と課題解決を考えるワークショップを行いました。



「EXPO スクールキャラバン」とは？

大阪・関西万博を機に、全国の児童・生徒が未来社会について考え、将来の行動につなげていくきっかけとするため、内閣官房国際博覧会推進本部事務局が2024年度の2～3学期にかけて全国の小・中学校・高等学校・特別支援学校で実施したものです。

F&LCの出前授業 実施実績

・香川県立小豆島中央高等学校	39名	(2024/11/25)
・永平寺町上志比中学校（福井県）	25名	(2025/1/17)
・藤沢市立大庭中学校（神奈川県）	160名	(2025/1/24)
・奈良県立商業高等学校	160名	(2025/2/12)
・清瀬市立清瀬第五中学校（東京都）	300名	(2025/2/14)
・大山町立名和中学校（鳥取県）	53名	(2025/2/18)
計737名		

出前授業の基本的な内容

【講義】

F&LCおよびスローの事業紹介・水産資源を取り巻く課題や解決に向けた取り組みの紹介

【ワークショップ】

課題解決を考えるグループディスカッション・グループ毎の発表

※各学校のご要望に応じて適宜カスタマイズして実施いたしました

実施の様子



香川県立小豆島中央高等学校



永平寺町上志比中学校



藤沢市立大庭中学校



奈良県立商業高等学校



清瀬市立清瀬第五中学校



大山町立名和中学校

グループディスカッションでは「私たちが50年後、100年後にも回転寿司でお寿司が食べられるように、漁業・水産業が直面する課題を解決するには何ができるか？」というテーマで活発な議論が行われました。生徒の皆さまからは「漁業者の育成に注力し、養殖技術を高める」「養殖魚の餌を開発して、漁業を支援する」「魚が育つ環境をつくるために海をきれいにする」など、水産資源の持続的な調達に向けた意見やアイデアが多くありました。

F&LCは、今後も食育活動や水産資源の未来について考える機会を通じて、地域の皆さまや社会貢献に繋がる取り組みを行ってまいります。

F&LCは、大阪・関西万博へ「スシロー未来型万博店」を出店します

F&LCは持続可能な社会の実現を目指したサステナビリティ経営を推進しており、大阪・関西万博が掲げるテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」にも共感したことから、大阪・関西万博への出店をいたします。「スシロー未来型万博店」では、未来にまでつづく豊かな水産資源を考え、陸上養殖などの先端技術で育てた水産物を使った“「あしたのサカナ」シリーズ”などをご提供します。大阪・関西万博にお越しの際は、ご来店をお待ちしております。

(参考リリース)

[スシロー未来型万博店、コンセプトは「まわるすしは、つづくすしへ。ーすし屋の未来 2050ー」](#)

<本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社FOOD & LIFE COMPANIES 広報室 広報課

電話：06-6368-1063（土日祝除く平日）メール：press@food-and-life.co.jp